

スズキ、インドで新型「ジムニー5ドア」、 新型 SUV「フロンクス」を発表



新型「ジムニー5ドア」



新型 SUV「フロンクス」

スズキ株式会社のインド子会社マルチ・スズキ・インディア社は、2023年1月11日からインド・デリー近郊で開催されている「Auto Expo 2023」※において、**新型「ジムニー5ドア」、新型 SUV「フロンクス」**の2車種を発表しました。

※プレスデー:1月11~12日、一般公開日:1月13~18日

マルチ・スズキは2023年度より、「ジムニー5ドア」及び「フロンクス」を順次販売開始します。これによりマルチ・スズキのSUVのラインアップは2モデルから4モデルに拡充し、拡大が見込まれるインドのSUVセグメントにおいても、多様な選択肢をお客さまに提供していきます。

また、「ジムニー5ドア」及び「フロンクス」はアフリカ、中南米などに輸出する予定です。

●「ジムニー5ドア」の概要

2018年に日本で生産・販売を開始した4代目ジムニーは、欧州や大洋州などへも輸出するなど、世界中の皆様からご好評をいただいています。インドでも2020年11月より輸出専用車として生産開始し、アフリカや中南米などへ輸出してきました。

この度4代目ジムニーとして初めてインド国内で発売する「ジムニー5ドア」は、リヤドアを設けた新規の5ドア仕様で、後席には専用のリヤシートや内装を採用しました。インドにおいても、お客様が求める本格的な四輪駆動車としての走行性能を備えるとともに、幅広いお客様がレジャーを楽しみ、ライフスタイルを表現するための道具として選んでいただけるデザイン、装備を採用しました。

主要諸元(インド仕様車)

全長 3,985mm × 全幅 1,645mm × 全高 1,720mm

ホイールベース 2,590mm

エンジン: 1.5L ガソリン

トランスミッション: 5MT / 4AT

●「フロンクス」の概要

「フロンクス」は、力強さと流麗さを際立たせた新しいクーペスタイルと取り回しの良さを備えた、新ジャンルの SUV です。迫力と厚みのあるフロントグリルと、横への張り出しを強調したフロント及びリヤスタイルで、SUV の力強さや存在感を表現しました。また、リヤへ向かって美しく傾斜を描くクーペスタイルで、流麗かつ伸びやかなプロポーションを強調しています。室内は上質感のある内装とスペースを有効活用した快適な空間を提供すると同時に、全方位モニターやヘッドアップディスプレイなどの先進装備を採用しました。さらに、ワイヤレスチャージャーや後部座席のエアコン吹き出し口などの快適装備も備えています。

主要諸元(インド仕様車)

全長 3,995mm × 全幅 1,765mm × 全高 1,550mm

ホイールベース 2,520mm

エンジン: 1.0L 直噴ターボ(マイルドハイブリッド)

1.2L ガソリン(アイドリングストップシステム搭載)

トランスミッション: 5MT / 6AT (1.0L)

5MT / AGS (1.2L)